

作業手順書		工種	金属工事		必要な資格等	アーク溶接特別教育修了者 ガス溶接作業主任者 建設用リフト運転者(特別教育修了者、則36) 研削といし特別教育修了者
作業名	階段手摺取付け	使用機械	ロングスパンエレベータ、アーク溶接機一式、ガス切断機一式			
会社名	有限会社 工業	使用工具	サンダー、電気ドリル、高速カッター			
職長名	山田 太郎	保護具	保護帽、安全帯、保護メガネ、アーク溶接面			
作業人員	2名	その他	台木			

区分	作業の手順	作業のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
本 業	1.手摺の搬入	搬入時の立会い 車両誘導	・置く場所がない	6	4	10	4	・指示どおりの材料、数量か確認 ・資材置場を確認し整理する ・置場周辺の整理整頓を行う	職長	6	2	8	3	
			・つまづき転倒する ・車両との接触	3	2	5	2	・資材置場を区画する ・誘導員による誘導を行う	誘導員	3	1	4	1	
本 業	2.取付段取り	後打ちアンカーの打設 支持金物加工 取付工材の運搬	・足場から墜落	10	2	12	4	・安全帯を使用する ・作業床の手摺り設置を確認する ・安全帯を使用する	作業員	10	1	11	4	
			・目等に埃が入る ・工具により感電する	3	2	5	2	・保護メガネ・マスクを着用する ・工具の始業前点検をする	作業員	3	1	4	1	
			・パイプ切断による切傷 ・パイプ曲げによるはさまれ	3	2	5	2	・切断後はバリ取りをする ・保護手袋をする ・手元を確かめながら行う	作業員	3	1	4	1	
			・床の段差で転倒	3	2	5	2	・手元を確かめながら行う ・段差の場所を確認する・段差をスロープ等でなくす	作業員	3	1	4	1	



区分	作業の手順	作業のポイント	予測される危険	重篤度	頻度	見積り	優先度	防止対策	実施者	重篤度	頻度	見積り	優先度	備考
本 作 業	3.手摺建込み	仮止め	・階段吹抜部墜落 ・工具の落下	3	4	7	2	・安全帯を使用する ・作業エリア内の人払いを行う	作業員	3	2	5	2	
		本溶接	・足場から墜落 ・火花、湯玉等の落下による火災	10	2	12	4	・作業床の手摺り設置を確認する ・安全帯を使用する	作業員	10	1	11	4	
			・有害光線による目の障害	6	2	8	3	・溶接下部を耐火シート等で隙間なく養生する ・付近に消火器設備を設置する ・残火の確認をする ・周囲可燃物がないか、確認する ・消火設備(消火器、水バケツ)を設置する	作業員	6	1	7	2	
		溶接スパッタを取り除く	・足場から墜落	10	2	12	4	・保護メガネをする ・作業床の手摺り設置を確認する	作業員	10	1	11	4	

<https://www.sekouya.com>

タッチアップ

作業状況

・有資格者が作業しているか



側ケタ

・アースクランプは溶接点の近くに確実に接続しているか

・火花養生はしているか

・キャブタイヤは損傷のないものを使用しているか

精度確認



鉄部タッチアップ

